

株式会社ヤエガシへの事業承継投資実行

— 後継者問題を抱える企業のスポンサーが保有する株式取得による事業承継支援事例 —

AJ キャピタル株式会社

<https://www.ajcap.co.jp/>

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）：谷川 啓、本店：東京都千代田区）と、日本アジア投資株式会社（代表取締役社長：下村 哲朗、本社：東京都千代田区、以下「JAIC」）が共同設立したファンド運営会社である AJ キャピタル株式会社（以下「当社」）は、無限責任組合員として運営する事業承継ファンド「サクセッション2号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）を通じて、秋田県で個人向けの自動車車検サービスを主業として、乗用車から大型車両まで幅広い車両の整備、点検事業を運営する株式会社ヤエガシ（本社：秋田県秋田市、代表取締役：上野 久明、以下「ヤエガシ」）の全株式を上野自動車株式会社（本社：青森県上北郡、代表取締役：上野 久明、以下「上野自動車」）より取得し、事業承継を完了致しました。

今回の投資が、当ファンドからの第1号案件となります。

当ファンドが事業承継したヤエガシは、1962年創業の車両整備業会社である株式会社八重樫を前身としております。2009年9月に青森県にて車両整備業を運営する上野自動車からの支援を受けヤエガシを設立、同社の車両整備業を承継し、経営改善を図ってきました。2014年には創業家より八重樫節子氏が経営に加わり、共同代表として経営をサポートしてまいりました。上野氏の10年超にわたる経営指導により、内部体制や営業基盤が強化され、安定的な収益を計上していく体制の整備が整ったことから、八重樫氏を多面的にサポートしうる会社に経営を引き継ぎたいと考えられ、当ファンドにご相談をいただき、地元の地域金融機関と一丸となった課題解決のソリューション提供が可能となる当ファンドに株式を譲渡頂くこととなりました。上野氏には当面の間ヤエガシの代表取締役会長として経営をサポートいただき、八重樫氏には代表取締役社長として、引続きヤエガシの運営を行っていただく予定です。

地域の車検場は、経営者の高齢化や整備士不足などの問題を抱えているケースが多く、業界再編の動きが活発になりつつあります。観光客や地域の住民に対する交通を支えてきたタクシー・バス等の車産業が長引くコロナ禍の影響もあり苦境にある中、車の普及率の高い秋田県下において、ヤエガシの存在は、地域の生活を支える機能の一つであると考えております。当ファンドとしては、ご出資もいただいております、株式会社北都銀行（頭取：伊藤 新、本店：秋田県秋田市）とともに、ヤエガシが課題とする更なる成長に向けた内部管理体制構築、その後の人材育成体制の拡充などのサポート、更には潜在的に抱える後継者問題への取組みを進めてまいります。

当社は全国の地域金融機関とも連携し、従来の投資ファンドではあまり投資対象として検討しなかった、企業価値で10億円未満のスマールキャップゾーンを投資ターゲットとする事業承継ファンド

を運営しております。今後も、地域経済の核となる中小企業の事業承継を、当ファンドを活用して支援し、円滑な事業承継を推進することを通じて、地域創生や地域活性化に貢献し我が国経済の発展に寄与していく所存です。

<ヤエガシ社について>

商号	株式会社ヤエガシ
所在地	秋田県秋田市牛島西1丁目1番11号
代表取締役	上野 久明
設立	2009年9月11日
資本金	5百万円
事業内容	乗用車から大型車両まで幅広い車両の車点検サービス、新車・中古車販売、レンタカー取扱、損害保険代理事業等を展開

<当社について>

名称	AJ キャピタル株式会社
所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号
代表取締役社長	小林 正行
設立年月日	2018年4月24日
資本金	20百万円（含む資本準備金）
株主構成	あおぞら銀行 50%、日本アジア投資 50%

<当ファンドについて>

ファンド名称	サクセッション2号投資事業有限責任組合 (英文表記 Succession Investment Limited Partnership, II)
所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号
ファンド総額	37.01億円
ファンド設立日	2022年8月16日
無限責任組合員	AJ キャピタル株式会社
有限責任組合員 (五十音順)	あおぞら銀行、愛媛銀行、鹿児島銀行、岐阜商工信用組合、京葉銀行、荘内銀行、東和銀行、鳥取銀行、日本アジア投資、北都銀行、ゆうちょ銀行
主な投資対象	日本国内の事業承継問題を抱える中小企業

以 上